

第41回 仏教公開講座

生きるって ということ

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2007年11月20日（火）午後6時30分～8時30分		
講 師	藤 場 俊 基 先生（金沢教区・常讚寺）		
講 題	『凡夫（ただびと）のすくい』		
日 程	6時30分	真宗宗歌・正信偈（同朋奉讃式）	
	6時45分	講義	
	8時15分	質問の時間	
	8時30分	恩徳讃・閉会	

講師紹介

藤場 俊基（ふじば としき）

1954年石川県生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、5年間三和銀行勤務。
大谷専修学院修了、大谷大学大学院博士課程（真宗学専攻）満期退学。

現在、金沢教区常讚寺衆徒。

著書には『親鸞の教行信證を読み解く』（明石書店）『凡夫、ゆきやすき道』（名古屋別院）

先生からのメッセージ

浄土真宗の教えは、「ただ念仏すべし」におさまります。この単純な教えによって
仏教がごく普通の人にとって意味あるものになりました。ところが、「誰でも」救
われるはずであるのに、どういうわけか「誰も」手が届かないものになっているよ
うに思われてなりません。浄土真宗のここを原点に立ちか帰ってたずねてみたい
と思います。

いつでも・どこからでも聞ける“テレホン法話”、お電話ください。TEL058-265-0033